痛くない！
怖くない！

日帰り白内障手術

近視や遠視も同時に
改善できます！

2025年 年間 897件の実績(2025年12月31日時点)

◯白内障の症状：視力低下、かすむ、ぼやける、まぶしい、見えずらいなど

◯手術までの流れ：初診(1回目)⇨予約での検査及び説明(2回目)⇨手術日(3回目)

＊両眼同時手術も可能です。メリットは診察回数⬇・医療費⬇・職場早期復帰可

◯手術の麻酔：点眼麻酔のみで痛みはほぼありませんのでご安心下さい

◯術後の診察：手術から翌日、(３日後)、１週間後、(２週間後)、1～3ヶ月後

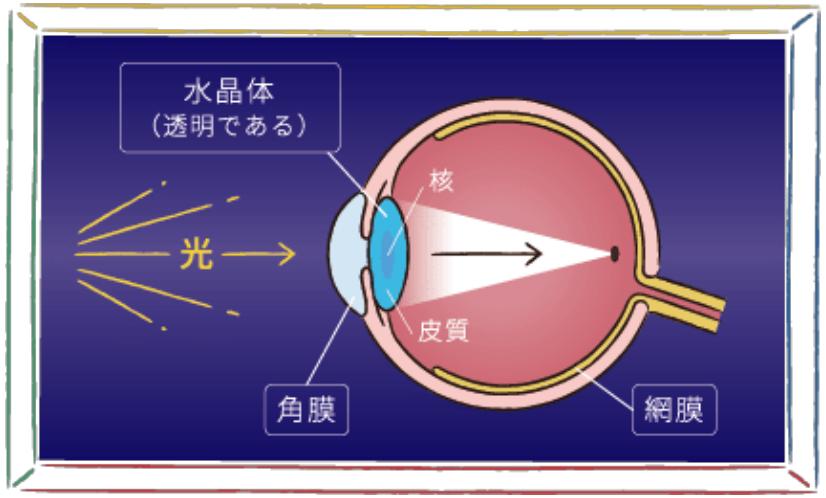
＜手術料金＞

1割負担の方	片眼のみ 1万５千円前後	両眼同時手術 2万2千円(上限)
2割負担の方 ＊収入により限度額を超える場合あり	片眼のみ 2万2千円(上限)	両眼同時手術 2万2千円(上限)
3割負担の方	片眼のみ 4万5千円前後	両眼同時手術 ９万円前後

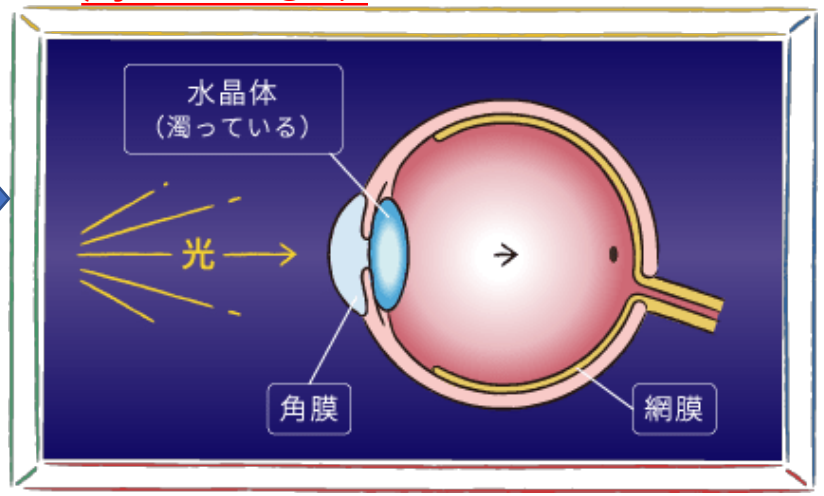
自身の加入されている生命保険により
給付金の対象となります。詳しくは、
保険会社へお問い合わせ下さい

ー白内障の原因と症状ー

健康な目の構造

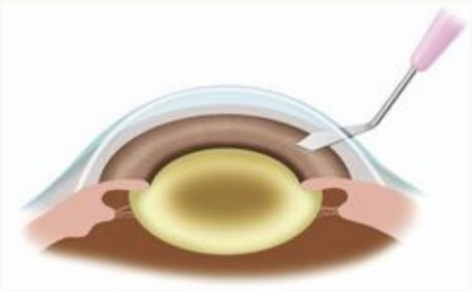


白内障は、眼内のレンズ(水晶体)が濁ってしまう

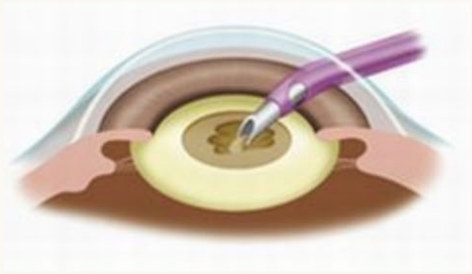


ーオロロンライン眼科 手術のこだわりー

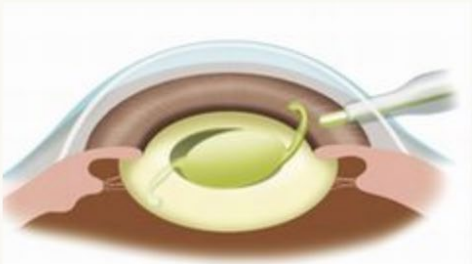
白内障手術（超音波白内障手術＋眼内レンズ）



まず点眼の麻酔を行ないます。次に角膜に2～3mmの小切開創をつくります。つづいて水晶体の前面の透明な膜を円形に切除します。



水晶体の中身（皮質と核）を超音波で破砕し水流で除去吸引し、水晶体表面の透明な膜だけを袋状に残します。



柔らかい素材でできた眼内レンズを小さく折りたたんで角膜の小切開創から眼内に挿入し、透明な膜の袋の中へ眼内レンズを挿入します。内圧を高くして小切開創を閉鎖させ手術は終了です。

○点眼麻酔で痛みはありません
○手術中は少しまぶしい程度
○メスや器具は見えず怖くないです
○手術時間は平均10分程度(片眼)

○最新機器を全症例で使用
手術機器：UNITY CS
術前測定機：ARGOS

○術翌日には眼帯無しで快適(片眼)

○両眼同時手術の場合は術後に眼帯はせずに保護眼鏡である程度見ることが可能で安心です

白内障術後のよくあるQ&A

○術後の見え方の経過はどれ位ですか？

⇨年齢や合併する他の眼疾患により個人差がありますが、通常翌日から簡単な日常生活が可能な程度の視力が出る事が多いです。

シャワー(首下)は3日後、通常入浴・洗髪・洗顔は1週間後から可能です。

○職場復帰はいつから出来ますか？

⇨事務仕事や調理程度であれば、個人差がありますが翌日より可能です。

重い物を持ったり、走ったりする仕事であれば１週間程度から可能です。

運転は裸眼視力で0.7以上となれば翌日からでも可能です(個人差有り)。

○眼鏡はいつ作れますか？

⇨視力が落ち着く1～2ヶ月後が理想的ですが、急ぐ方は個別に相談致します。